



伊賀市への企業進出のお願い

IGA
BASE

～企業様の経営判断の一助となりますよう～

2023年8月

三重県 伊賀市

進出をお考えの皆様へ

伊賀市は、大阪、京都、奈良や伊勢を結ぶ3つの街道を有し、古来より都（飛鳥、奈良、京都など）に隣接する地域として歴史を重ねてまいりました。今では世界的に有名となった忍者（NINJA）、松尾芭蕉（Basho、HAIKU）の故郷として国内外で多くの方々が興味を持たれ、また訪れたりしています。

また、暮らしに目を向けると豊かな自然の中にもありながらも程よく便利な生活ができ、大阪、京都、名古屋まで車で約80分とアクセスも良好な地域となっています。

産業立地の面では関西・東海の2大経済圏の中間に位置しており、課題となってる南海トラフ地震の際の津波リスクも皆無であり、両経済圏に通じることによるリダンダンシーも可能となり、サプライチェーン等の観点からも優位と考えております。

また、当市の産業規模の指標として、工業製品出荷額は約8,000億円の規模があるなど産業も盛んな地域となっています。そして、輸送にとって重要な道路インフラも整っており、市内を横断する東海・関西をつなぐ名阪国道は無料で利用できるメリットがあり、加えて北方面には新名神高速道路まで約30分とアクセスが充実しています。

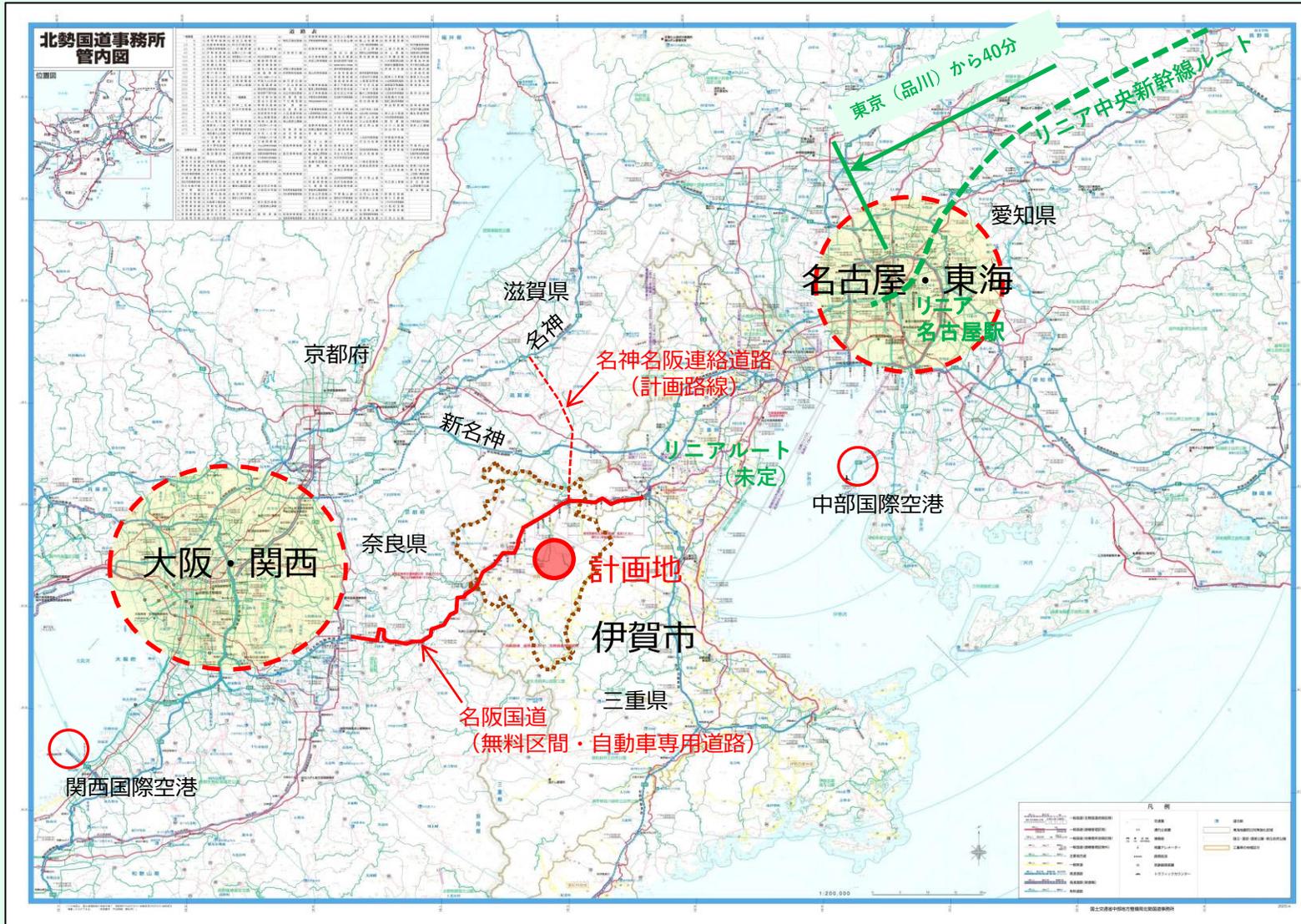
「そこそこ都会、そこそこ田舎。」の環境がこれからの新たな価値観、豊かな生活、新たな贅沢の判断基準になるものと考えており、(株)宝島社「田舎暮らしの本」2023年2月号の2023年版第11回「住みたい田舎」ベストランキングにおいては、5年連続三重県総合1位を頂くなど、企業で働く方にとっても、暮らすのには最高のまちと自負しております。

企業の皆様方とともに、伊賀の地においてさらなる躍進のためのお手伝いができることを切に願っております。

ぜひとも当市への進出のご検討をお願いいたします。

2023年（令和5年）8月

伊賀市の位置について



紀伊半島の中央に位置し、関西・東海圏へのアクセスも良好な位置にあります。

東西に貫く**名阪国道（天理～亀山、73.2km、自動車専用道路）**は**無料区間**となり、物流コストの削減につながります。

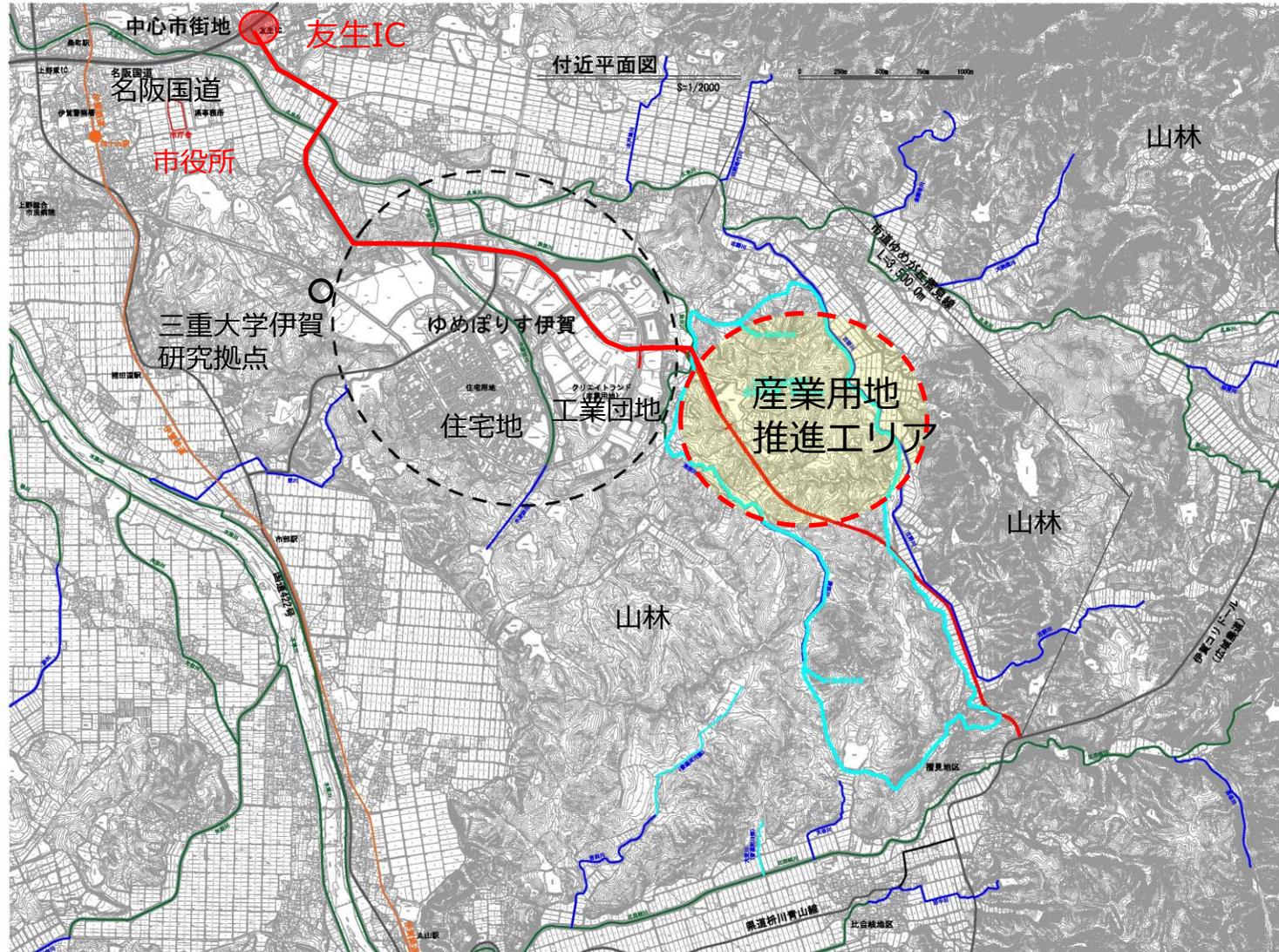
北には新名神高速道路が位置し、約30分でアクセスできます。

今後、名神名阪連絡道路の計画も推進され、さらなるアクセス向上が見込まれます。

関西国際空港・中部国際空港の利用圏であり、両空港の選択が可能です。

リニア中央新幹線（品川～名古屋40分、2027年めざし建設中）により、利便性が高まります。

計画地付近の概要



名阪国道（友生IC）から5分で計画地にアクセス可能。

緑が豊かなエリアであり、これから造成を進めるにあたって、各企業様の必要な敷地をオーダーメイドで計画することが可能となります。

現在、2車線の道路（伊賀市道、幅員12m）が開通しており、開発の接道条件は満たしております。

立地するメリットについて

Kyoto Nagoya
Osaka 80 min

① 災害に強い

- ・津波の恐れがない。（南海トラフ地震）
- ・台風等の際にも、比較的伊賀盆地は穏やか。

② 交通アクセスが良好

- 1) 大阪・京都・名古屋へは車で80分ほどでアクセス可能。
- 2) 市内横断の名阪国道が無料で利用できる。
（奈良県天理市～三重県亀山市、73.2km、自動車専用道路）
- 3) 新名神高速道路（甲南IC）へ30分ほどでアクセス可能。
⇒ リダンダンシー（災害時等の代替えが可能）につながる。

③ 自然が豊か

- ・企業イメージの向上。
- ・淀川水系の最上流部であり、清らかな水。

④ 工業が盛ん（内陸型工業地帯）

- ・関西圏、中部圏の2大経済圏に通じている。
⇒ 災害時等の部品供給等の際に、両経済圏からのサプライチェーンを組みやすい。
- ・伊賀市の年間の工業製品出荷額は約8,000億円。

⑤ 企業に必要な用地確保が可能

⇒オーダーメイド造成が可能で、施設規模に応じた区割りができる。

⑥ 文化と歴史が薫る町

・「上野天神祭のダンジリ行事」「勝手神社の神事踊」の2つの祭りがユネスコ無形文化遺産に登録されているだけでなく、江戸時代からの城下町の街並みや近代建築なども大切に守られています。

⑦ ポテンシャル

・過去に議論された首都機能移転候補地の「三重・畿央地域」に位置し、「将来新たな高速交通網等が整備されることになれば、移転候補先になる可能性がある」との評価を得た地域です。

⑧ 知名度

・世界的な人気を誇る忍者の里として高い知名度があり、情報発信力が高い。

(2017年に伊賀流忍者発祥の地として「忍者市」を宣言。)

個別の状況について

① 伊賀の強み

- 1) 懸念されている南海トラフ地震時の津波リスクはなし。
- 2) 大阪・名古屋都市圏から車で約80分の交通アクセス。
(ほどほどに便利な環境)
- 3) 関西国際空港・中部国際空港の利用圏。
- 4) 通勤圏も含め地域に一定の就業の場（農、工、商、観光、サービス業等）が整っている。
- 5) 三重県内でも北勢地域に次ぎ工業立地が進む。（製造関係、約400社）
- 6) 農村や里山の環境・風景が温存されており、居住するのに最適な環境がある。
(従業員が暮らす環境については良好です。)
- 7) 将来的にはリニア中央新幹線の品川～名古屋開通により、首都圏からのアクセスが向上し、デジタル環境整備・IoT・リモート環境等の相乗効果により、本社機能移転も視野に。
- 8) 産学官連携の三重大学伊賀研究拠点が計画地付近に機能しており、複数の企業や三重大学とのシナジー効果が期待。
- 9) 農産物（伊賀牛、伊賀米、伊賀酒等）は非常に高付加価値がある。

② 伊賀の課題について

1) 名阪国道の交通量は1日当たり約59,000台と多く、しばしば渋滞の発生が生じる。

⇒ 新名神高速道路へのアクセス向上により輸送ルートを選択肢が増える。

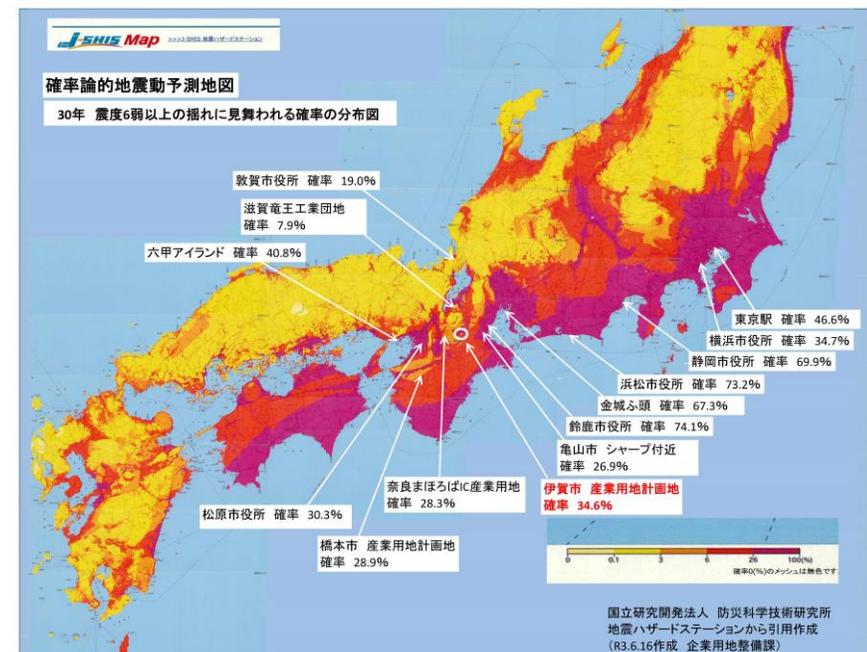
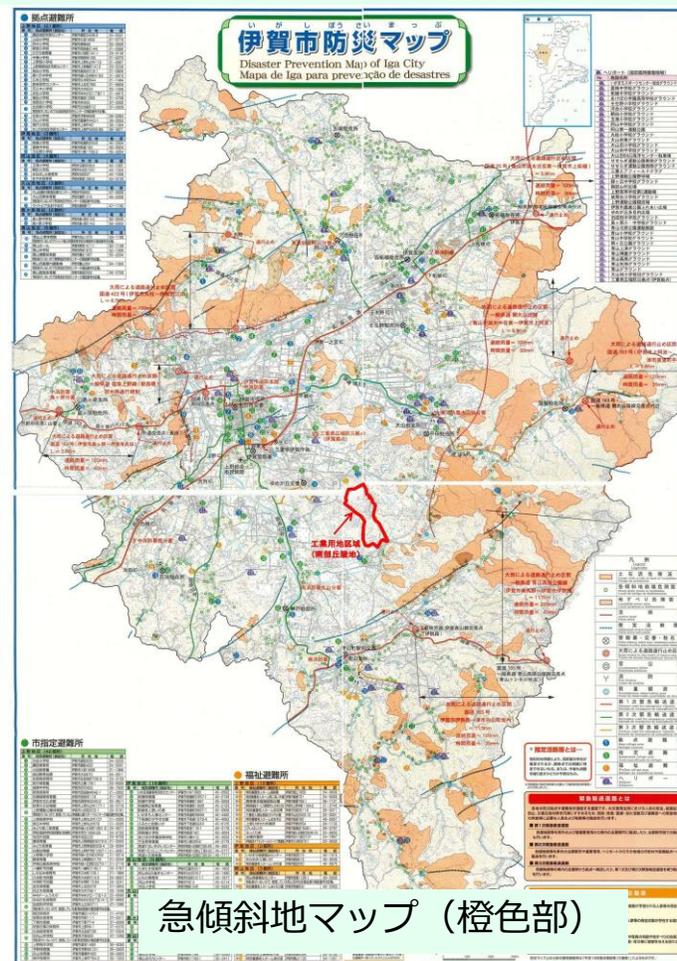
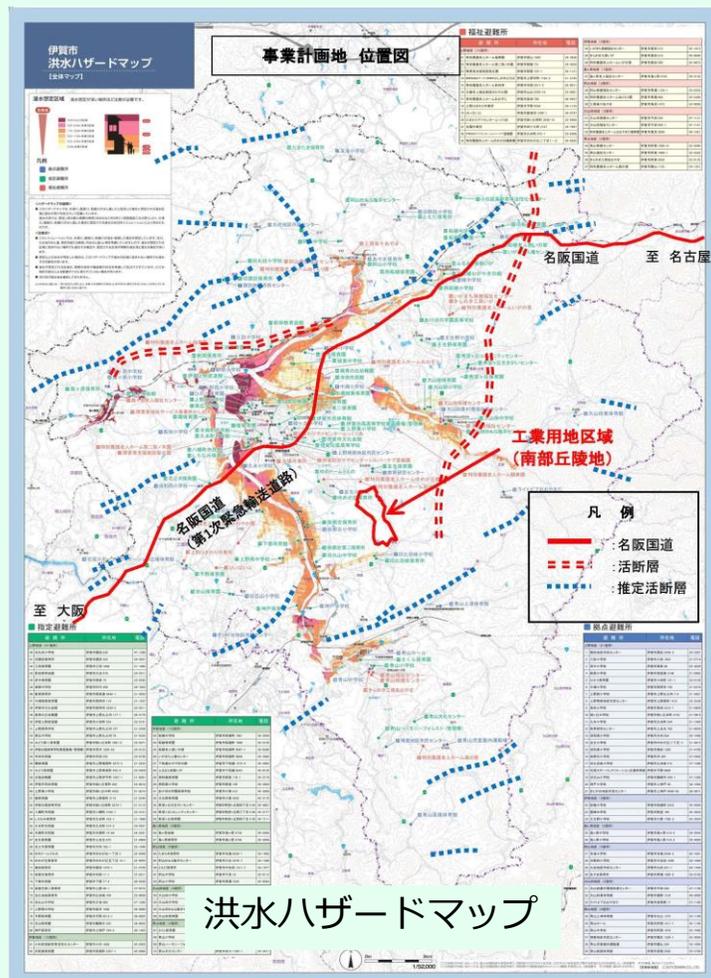
(市においてアクセス向上のための「名神名阪連絡道路」の整備促進を重点施策と位置付け取り組んでいます。)

2) 産業の内訳としては工場生産現場が多く、研究職など大卒はじめ若者の指向する選択肢が限られ、高度人材の市外流出が進む。

⇒ 「ゆめテクノ伊賀」という三重大学伊賀研究拠点として産学官連携施設を平成21年に設立。「環境・食・文化」に関する調査、研究を進め魅力ある新産業の足掛かりとして活動をしています。これらの取り組みを進めることで、地元における研究人材、専門技術者等の育成、定着をする機会創出につながっていきます。

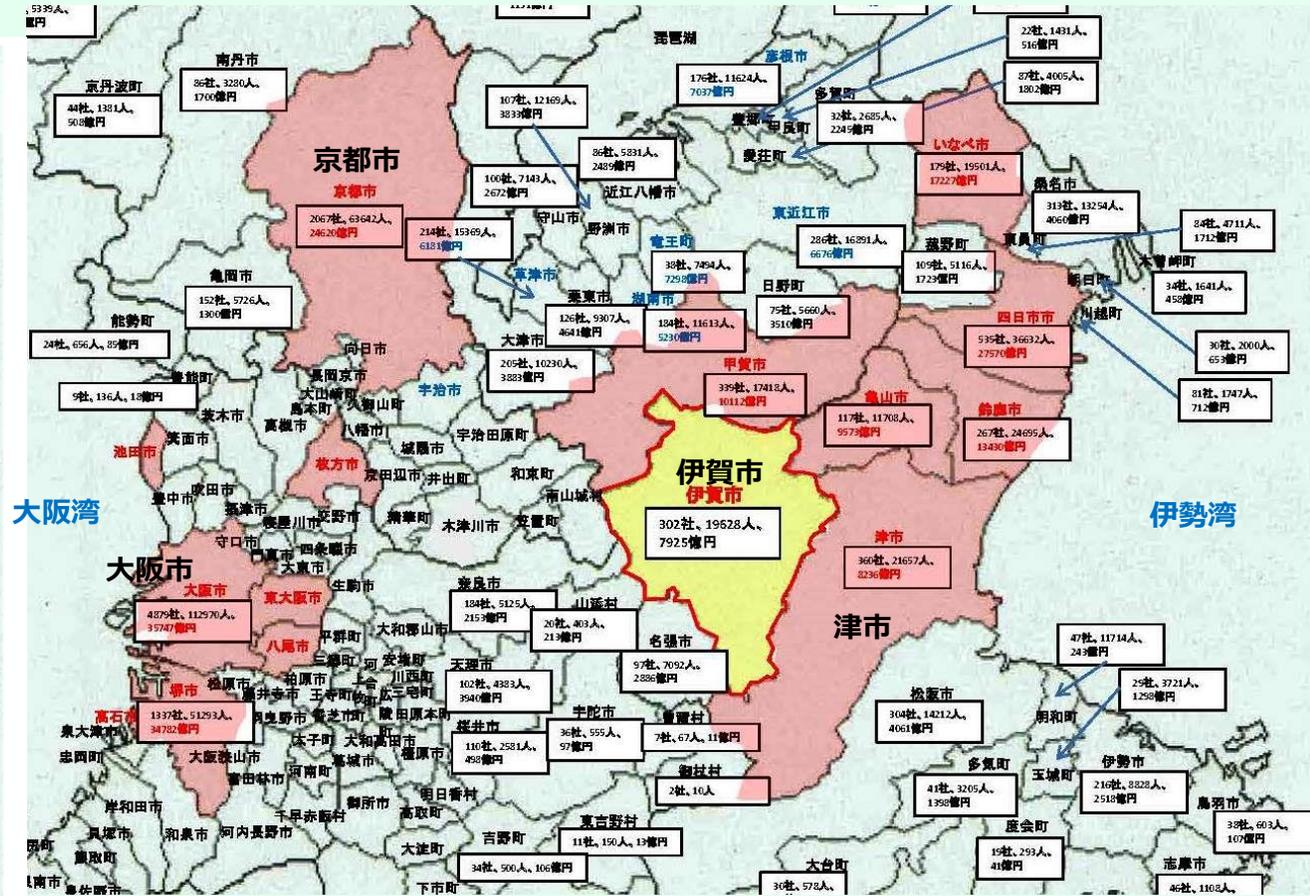
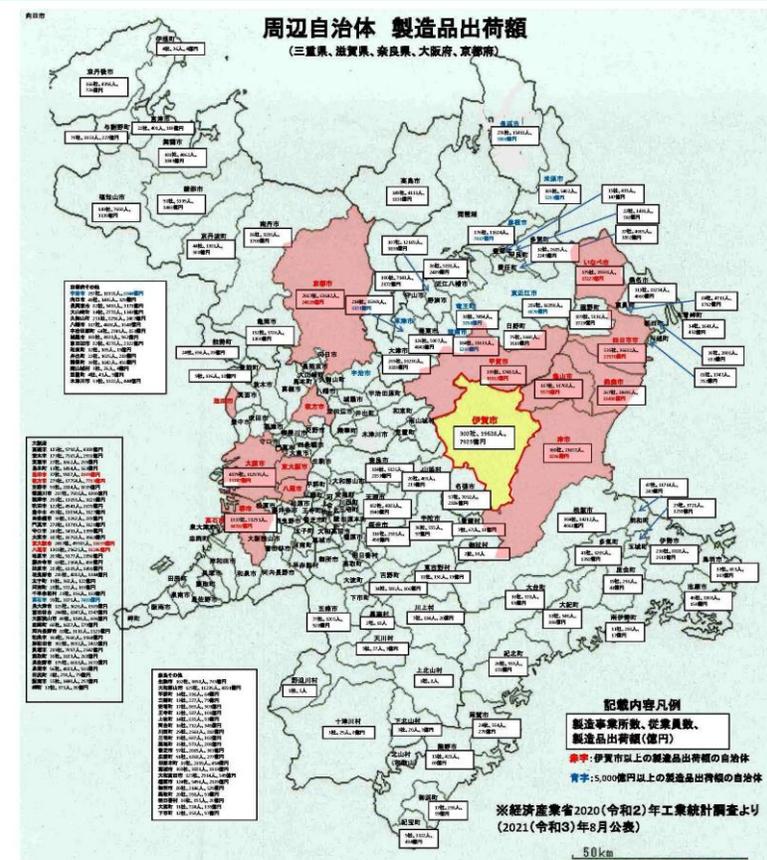
計画地の災害リスクについて

近年頻発する風水害や地震の面においては、当計画地についてはリスクは軽減されており
ます。（必要があればA3版資料等提供いたします。）



伊賀市の工業製品出荷額について

内陸に有りながらも、当市の工業製品出荷額は年間約8,000億円の規模があり、三重県内6位、大阪・京都・奈良・滋賀を加えた場合、第14位の規模となり、産業基盤は確立されています。
 (経産省2020工業統計調査)

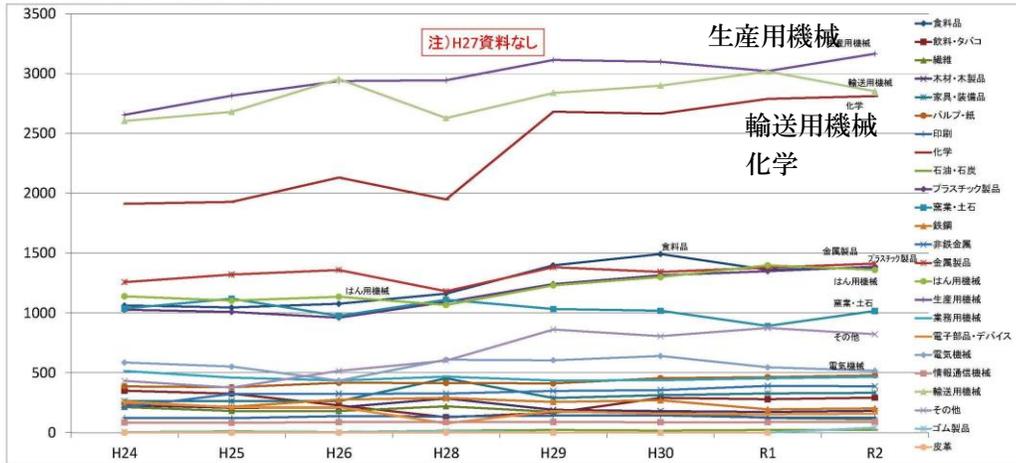


※赤ハッチは伊賀市より出荷額の大きな自治体 (2021 (R3) 8月公表資料より作成)

伊賀市の産業の状況について

従業員数および、付加価値額の推移について

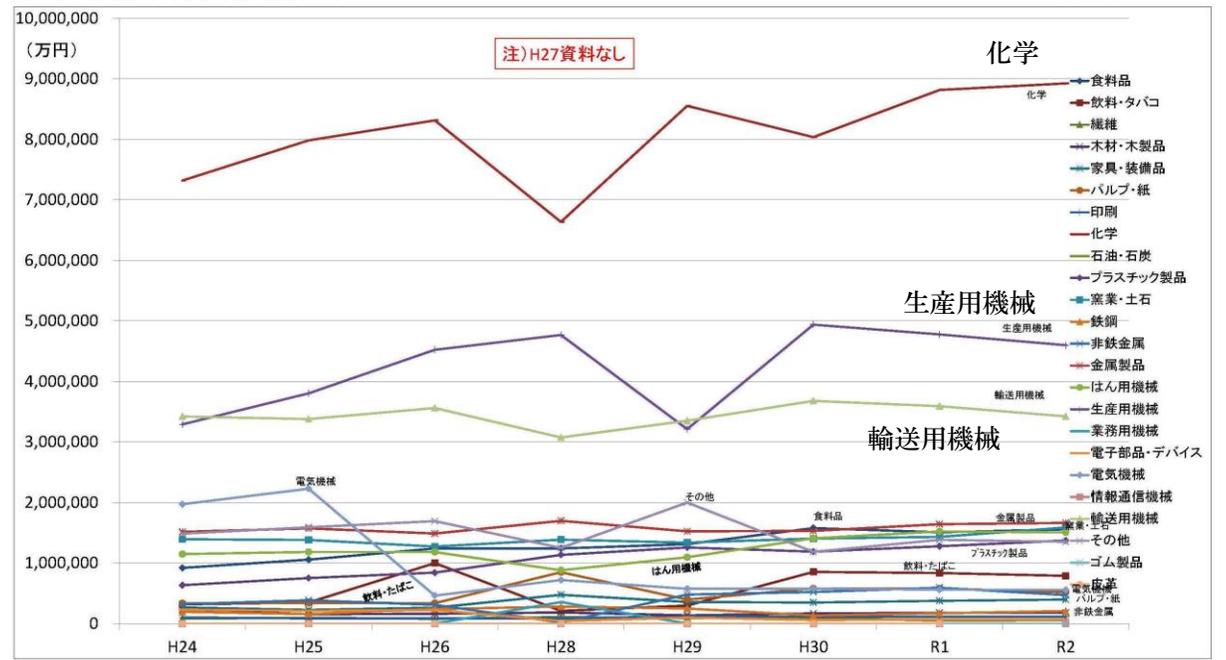
【産業中分類別 従業員数推移】



業種	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R2
食料品	1083	391	213	229	264	387	124	1912
飲料・タバコ	1046	326	181	207	264	380	121	1929
繊維	1077	269	181	211	265	417	138	2132
木材・木製品	1182	129	220	285	454	415	135	1950
家具・装飾品	1399	168	174	181	289	412	142	2682
印刷	1493	290	174	190	313	435	144	2685
化学	1362	278	123	173	328	484	127	2780
石油・石炭	1332	282	112	182	333	478	127	2813
プラスチック製品								
窯業・土石								
鉄鋼								
非鉄金属								
金属製品								
はん用機械								
生産用機械								
業務用機械								
電子部品・デバイス								
電気機械								
情報通信機械								
輸送用機械								
その他								
ゴム製品								
皮革								

従業員推移（製造業）

【産業中分類別 付加価値額推移】

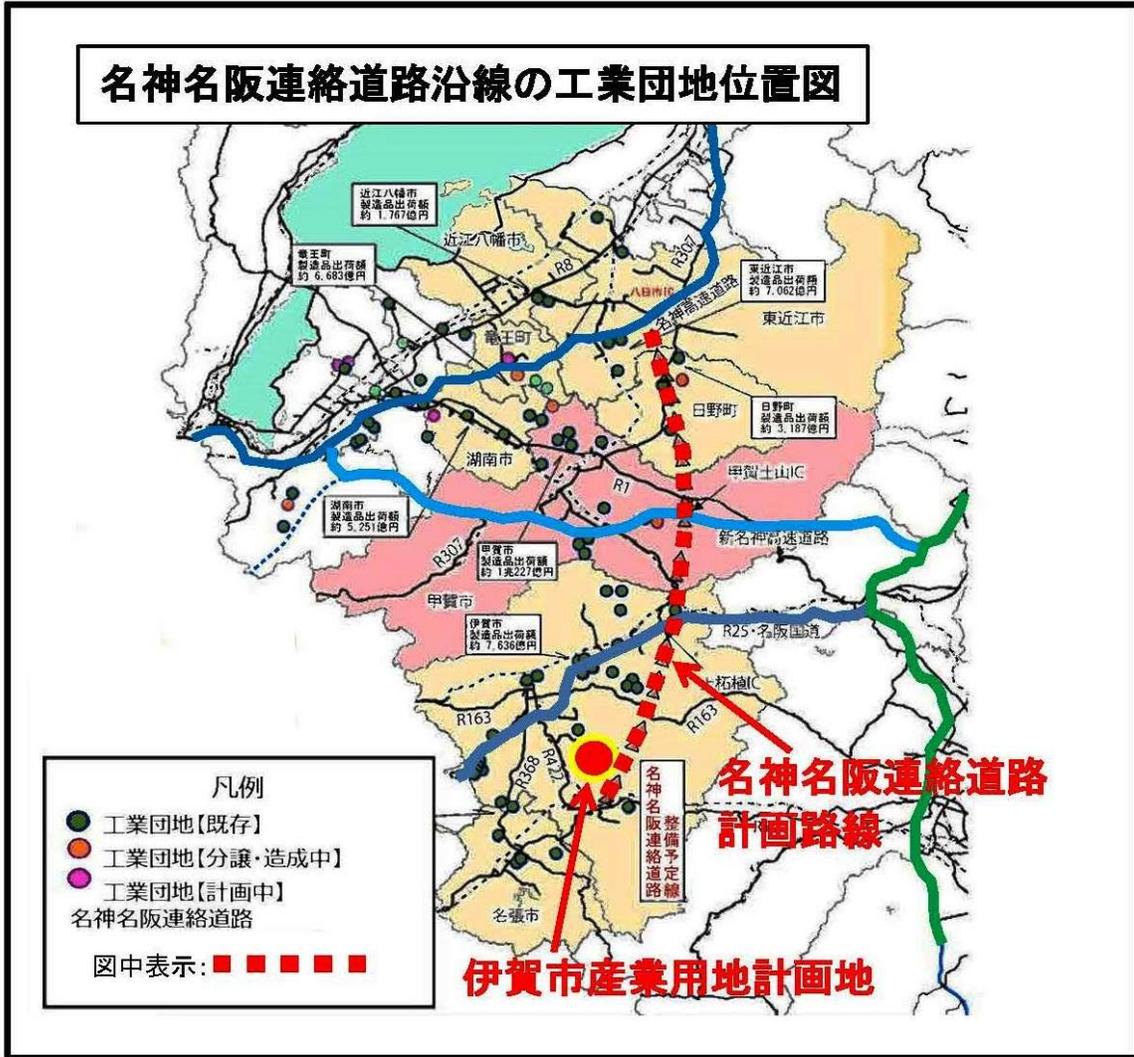


業種	H24	H25	H26	H28	H29	H30	R1	R2
食料品	915,940	318,873	79,922	232,362	266,781	333,810	100,375	7,318,548
飲料・タバコ	1,054,811	348,160	95,638	154,133	224,470	342,513	95,440	7,983,128
繊維	1,240,508	998,784	78,554	160,156	283,220	336,475	85,039	8,312,261
木材・木製品	1,240,495	209,922	108,653	163,924	475,540	848,419	85,181	8,635,085
家具・装飾品	1,311,458	293,858	88,954	136,092	396,509	387,081	119,821	8,933,721
印刷	1,577,753	852,023	97,028	167,557	348,520	579,799	114,430	8,038,951
化学	1,508,683	833,386	44,299	176,657	376,003	579,687	111,667	8,815,678
石油・石炭	1,597,218	787,160	56,667	178,137	395,777	517,598	114,243	8,925,030
プラスチック製品								
窯業・土石								
鉄鋼								
非鉄金属								
金属製品								
はん用機械								
生産用機械								
業務用機械								
電子部品・デバイス								
電気機械								
情報通信機械								
輸送用機械								
その他								
ゴム製品								
皮革								

付加価値額推移（製造業）

当地域の今後の展開

名神名阪連絡道路沿線の工業団地位置図



製品出荷額上位10市町

※2020年統計実績より



アクセス向上のための様々な道路計画が進められており、当市も進めている「名神名阪連絡道路」により将来的には一団の経済圏を形成するエリアとなることが見込まれます。

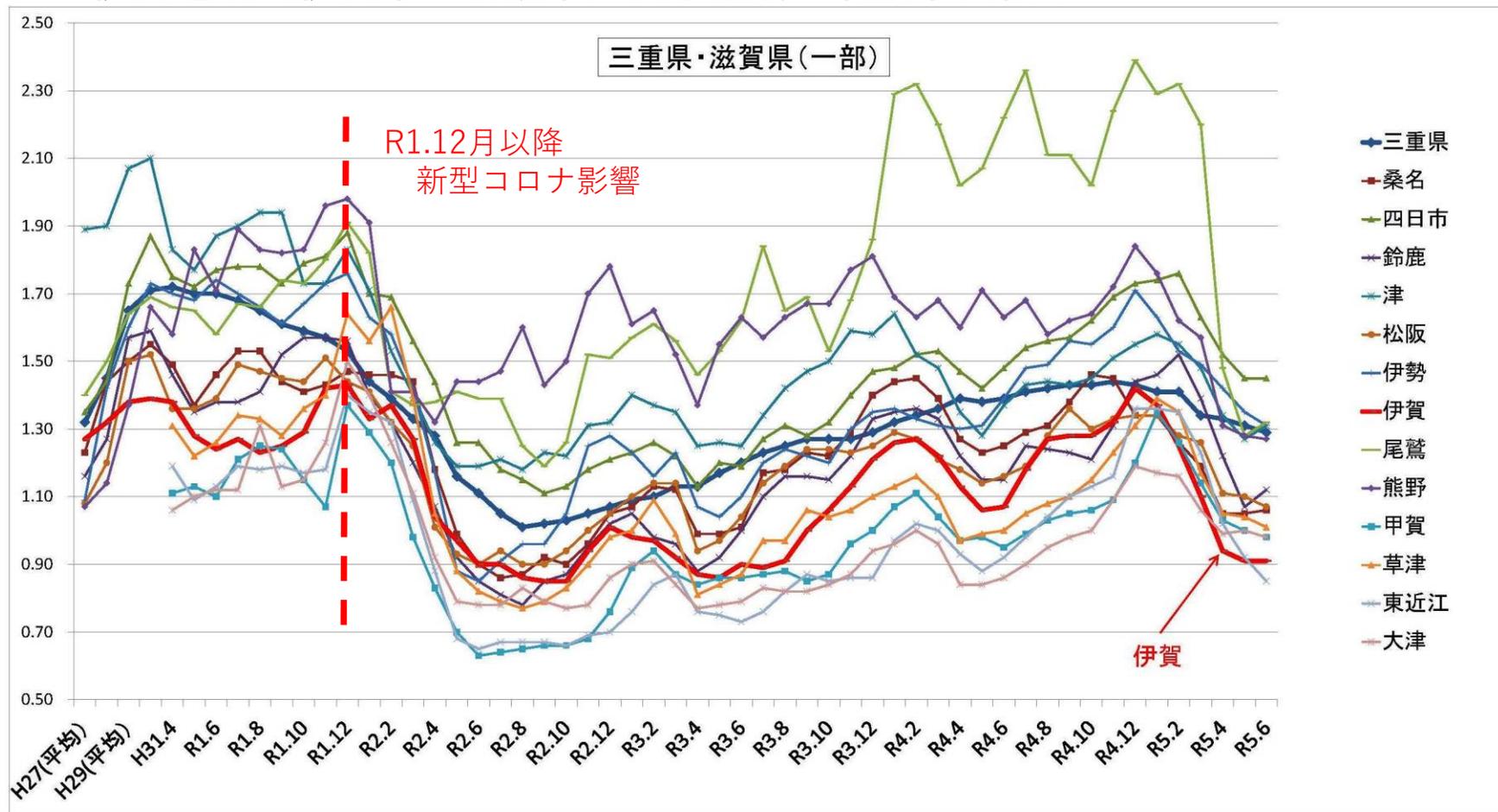
豊田市の出荷額は全国でもトップクラスです。海浜に近接した自治体が並ぶ一方で名神名阪連絡道路沿線の内陸地域は、大きな出荷額を占めています。

将来的には災害リスクを回避し、我が国の成長エンジンとしての大きなポテンシャルを有します。

物流にとって重要な道路（重要物流道路）に位置付けられ、道路建設に向けた具合的な調査を行う道路（調査区間）に位置付けられました。

雇用面について

伊賀地域（伊賀市・名張市）及び近隣の有効求人倍率について



(注)有効求人倍率=月間有効求人数/月間有効求職者数(倍)
※学卒を除き、パートを含む

※伊賀:伊賀市・名張市合算

令和2年1月頃から新型コロナの影響とみられる雇用の悪化が急激に進んでいるのが見て取れます。総じて職を求めている方に対して、就職口が少ないことがわかります。

※ 伊賀管内は赤ラインにて表示

周辺の工業団地について

(参考) 隣接の工業団地
(ゆめぼりす伊賀クリエイランド)

(参考) ゆめぼりす伊賀 周辺施設



(参考) ゆめぼりす伊賀 進出企業

パナソニックライティングシステムズ(株)



ロート製薬(株)



(株)ミルボン



中外医薬生産(株)



企業名	企業名	企業名
旭ダイヤモンド工業(株) 三重工場	(株)カナオカ 関西工場	パナソニックライティングシステムズ(株) 伊賀工場
(株)アスター美容	ケーエム精工(株) 三重工場	ビッグコーティング(株) ゆめぼりす伊賀工場
伊賀越(株) 第二工場	(株)クラフトワーク ゆめが丘工場	(株)ミルボン ゆめが丘工場
伊賀市 水道部	甲西高周波工業(株) 伊賀工場	(株)安永 ゆめぼりす工場
伊賀森林組合	ダイテック(株) 伊賀工場	米田薬品(株) 上野工場
いがっこ給食センター夢	大洋ナット工業(株) 伊賀上野工場	ロート製薬(株) 上野テクノセンター
(株)石井工作所 工場	中外医薬生産(株)	ロックペイント(株) 伊賀上野工場
上野都市ガス(株) ゆめが丘工場	東洋エアソール(株) 三重工場	
エステートケミカル(株)	東洋ビューティ(株) 上野工場	
大阪高圧ホース(株) 伊賀工場	(株)ナベル	
		計 27社

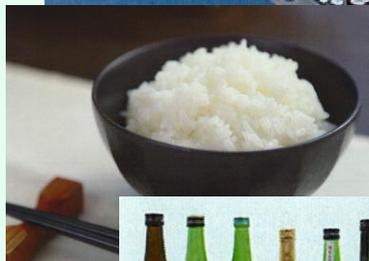
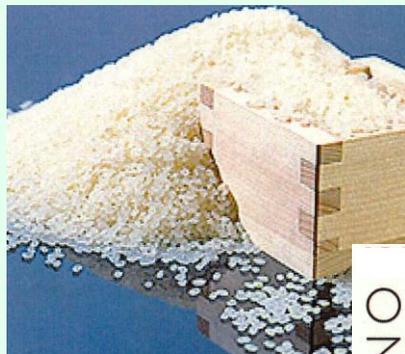
市が推進している計画エリアに隣接した工業団地については、上記の企業が立地しています。

居住の面について

伊賀牛



伊賀米



伊賀上野城



多数の遊び場
(ゴルフ場など)



上野天神祭



伊賀酒

忍者市駅



NINJAフェスティバル



温泉施設



自然とのふれあい

企業で働く方にとって、住みやすい街かどうかは心配な面があると思います。

伊賀市は「豊かな自然のなかにもありながら、程よく便利な生活ができること」が大きな魅力となっています。

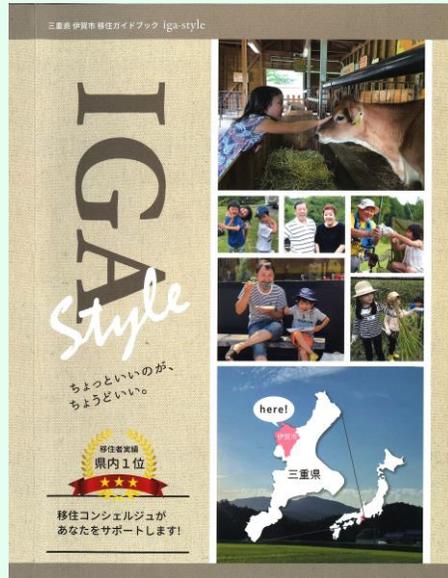
さらに、様々な特産品や楽しみに溢れています。

㈱宝島社「田舎暮らしの本」2023年2月号の2023年版第11回「住みたい田舎」ベストランキングにおいては、5年連続三重県総合1位、東海エリア（静岡・愛知・岐阜・三重）で総合7位に選ばれました。また、人口10万人未満の自治体「小さな自治体」で全国総合20位、「子育て世代が住みたい田舎部門」で全国19位、「シニア世代が住みたい田舎部門」で全国6位など魅力がある地域と評価されています。

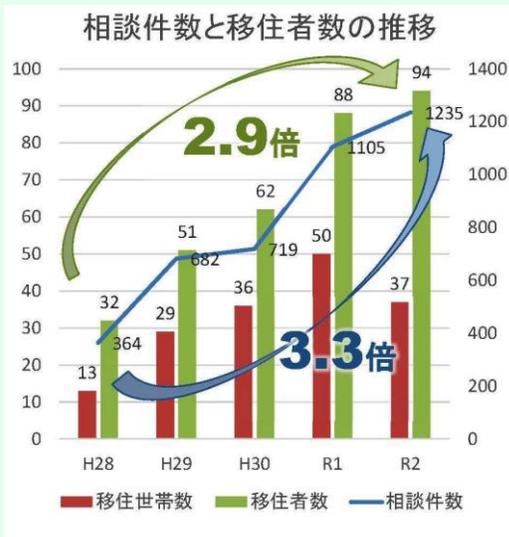
移住に関する悩み、不安を解消するため「移住コンシェルジュ」を三重県内で初めて配置。バックアップ体制も整っています。

また、住居の面においては「伊賀流空き家バンク」として、生活に便利な町なかから自然豊かな郊外まで、様々な物件を紹介しております。

移住について・子育てについて



※紹介パンフレットです。



住まい

- 伊賀流空き家バンク
 - 1mから畑の取得が可能!
 - 自然に囲まれた豊かな生活
 - 市街地に近いちょっと便利な生活
- 補助金が充実
 - 空き家取得費補助金(最大40万円)
 - 合併処理浄化槽設置整備事業補助金
 - 無料耐震診断

子育て

- 子育て支援センターが充実!
 - 市内9ヶ所のいずれの子育て支援センターも利用できます。
- 子育て世帯を応援!
 - 延長保育・一時預かり・休日保育
 - 第3子以降の保育料無料
 - ファミリーサポートセンター
 - 中学生までの医療費無料
 - 公立小中学校での全校給食実施
 - 放課後児童クラブが充実

働く

- 働く
 - 都市部へのアクセスの良さから
 - 企業立地が進み 働く場所が充実
 - 市が積極的に企業誘致
 - 合同企業説明会を実施
 - 就農を応援!
 - 県と連携し、新規就農をサポート

楽しむ

- 楽しむ
 - 移住後もサポート
 - 移住後のご相談対応
 - 移住者交流会を開催
 - 移住交流通信を発行
 - 豊かな自然
 - 充実した森林公園で自然のふれあいを満喫
 - 地域の農業体験に参加
 - 美味しい食材
 - 地域ごとに設置されている地場産市場を巡る
 - 豊かな自然がはぐくんだ美味しい水から作られるお米やお酒は絶品!
 - 貸農園を利用した我が家の野菜づくり

子育て支援が充実!

1. 小中学校の給食費無償化!
2. 中学生以下の医療費の無償化!
3. 保育料の無償化! (3歳未満児の第3子以降が対象)

手厚い支援!!!

※伊賀市ホームページに資料は掲載されています。

上野都市ガス株式会社 様

〒518-0838 三重県伊賀市
上野茅町2706番地

(伊賀の魅力について)

伊賀は名古屋、大阪のほぼ中間にあり奈良、京都、滋賀と隣接し、昔から森林業、農業、商業として栄えた城下町です。山に囲まれた盆地で「伊賀忍者」や「俳人：松尾芭蕉の生誕地」であり、陶芸の「伊賀焼」も昔から有名です。伊賀市内には、「LIXIL」や「エクセディ」、 「DMG森精機」様などの大手製造工場があります。又、旧市街地から4 km程離れた郊外には「住む、働く、憩う」をテーマに大規模開発された「ゆめぼりす伊賀」があり、「ロート製薬」様の進出を始め25社、約3,200人が勤める工業団地と約1,800戸、5,000人が生活する住宅団地が新しい街を形成しています。

【会社紹介】

「上野都市ガス(株)」は、昭和2年に「上野ガス(株)」として伊賀市を中心とした都市ガス事業を開始し創業94年になります。ゆめぼりす伊賀に天然ガスサテライト基地を持ち、現在の伊賀市における家庭用、業務用、産業用燃料等幅広く地域エネルギーの供給事業者として責任を果たしています。グループ会社は、都市ガスを始めLPGや電気、CATV、インターネット、ケーブル電話等のライフライン事業を中心として、ガソリンスタンドや新築ハウジング、リフォーム、学校給食配送を扱う等地域に根ざした事業を展開しています。



【事業内容】

天然ガスの供給販売, LNG販売, 家庭用・業務用・産業用ガス機器の設置・販売, コージェネ機器・ガス空調の提案販売, ガス工事の受注, 電気・宅配水の販売

【連絡先】

TEL 0595-21-3611 (代表)
URL : <https://www.ueno-gas.co.jp>

中外医薬生産株式会社 様

〒518-0131 三重県伊賀市ゆめが丘
7丁目5番地の5

(伊賀の魅力について)

(交通アクセスが良い) ⇒ 大阪、名古屋、京都からほぼ等距離であり、道路網(名阪国道、東名阪自動車道、西名阪自動車道など)が充実している。このため、製品出荷の利便性が高い地域です。
(災害に強い) ⇒ いま言われている南海トラフ地震などが起きた場合、津波のリスクが無いことが企業のリスクマネジメントに繋がり、良いと感じる。
(居住環境が良好) ⇒ 豊かな土壌と水に恵まれ、自然環境がとても良い。そして伊賀忍者や俳聖松尾芭蕉の生誕地など歴史・文化が根ざした街です。

【会社紹介】

弊社は、「ゆめぼりす伊賀クリエイトランド」に本社工場を有しており、一昨年創業100周年を迎えた、一般用医薬品の研究開発から製造、販売までを一貫で行い、メーカー間及びドラッグストア等への提案型の開発営業を強みとする直販メーカーです。特に製品開発の拡充に力を入れており、錠剤・液剤・軟膏剤・外用剤など幅広い製剤技術の対応により、他社との差別化を図っています。また、2017年12月には、経済産業省より、地域経済牽引事業の担い手となる地域の中核企業として「地域未来牽引企業」に選定されております。



【事業内容】

医薬品、医薬部外品、清涼飲料水、健康食品の製造販売業

【連絡先】

TEL 0595-21-0120 (代表)
URL : <http://www.chugai-iyaku.co.jp>

株式会社ミルボン 様

〒518-0131 三重県伊賀市ゆめが丘
7丁目7番地の5

(伊賀の魅力について)

- ・日本のほぼ中央に位置し物流に優位である。また、周辺地域に保管倉庫群も多数有する地域でもあり、大阪圏・名古屋圏及び京都へも1時間強で移動ができ、人・ものの交流が活発である。加えて、職住が近接しており、通勤ロスが少なく済む。
- ・自然環境が良く、特に良質な水が豊富にあり水不足になったことがない。
- ・内陸部に位置しており、自然災害リスクが小さい。特に地震リスクは大きくなく、津波&水害リスクはゼロ。
- ・県・市行政との距離感が近く相談しやすく様々な案件処理も早い。

【会社紹介】

弊社は1960年に創業し、2001年東証一部に上場した、美容室向け業務用化粧品を製造販売しているメーカーです。国内はもとより世界14か国へ子会社、営業拠点を通じ現地サロンさまへ商品を供給しております。製造拠点は国内では唯一、当地伊賀市のゆめが丘にあり、海外ではタイと中国に工場をもっております。従業員約200名のうち85%が伊賀市の住民であり、55%が女性です。結婚・出産後も継続して働いて頂いております。



【事業内容】

ヘアカラー剤、ヘアスタイリング剤、パーマ剤、シャンプー、メイクアップ化粧品、スキンケアなどの製造販売業
(国内・輸出)

【連絡先】

TEL 0595-26-3838(代表)
URL : <https://www.milbon.co.jp>

三重大学 伊賀サテライト伊賀研究拠点 様

三重県伊賀市ゆめが丘
1丁目3番地の3

(伊賀の魅力について)

伊賀は、農林資源が豊富で緑豊かな地域です。盆地の北部に白鳳城を中心とした街並みが整っている静かな城下町です。この旧市街地から4km程離れた郊外に大規模開発された工業団地(25社)と住宅用地(約2,000世帯)の「ゆめぼりす伊賀」があります。「街びらき」が平成9年に行なわれ、名阪国道の地の利を生かした企業の工場進出は順調に行われ、現在では当初予定工場用地は完売しています。そして平成21年4月に産学連携を目的として三重大学伊賀研究拠点が伊賀市、三重大学の連携のもと開設され、日々様々な企業活動のバックアップを行っています。

【拠点紹介】

三重大学伊賀研究拠点は、伊賀市、伊賀市文化都市協会が設置した産学官連携地域創造センター「ゆめテクノ伊賀」内に開設され10周年を迎えました。「ゆめぼりす伊賀」の工業団地に隣接しており、試験・分析機器を装備した研究実験室が7室、事務所、セミナー用のホール等を備えています。三重大学の先生方が企業からの技術相談や共同研究を行う一方、建物内には伊賀市が主導するインキュベーション室も5室あり、起業家が集まっています。



【事業内容】

企業からの技術相談受付、企業との共同研究、試料分析と機器取扱指導、セミナー開催、目的別研究会開催、忍者研究、出前授業開催

【連絡先】

TEL 0595-41-1071
URL : <https://www.rscn.mie-u.ac.jp/iga/igakyoten/>

おわりに

貴社の今後の企業経営判断の参考にしていただければ幸いです。

未曾有のコロナ禍を経験し、世界を取り巻く企業活動は激変し、新たな時代へ対応するための経営判断はさらに難しい時代となりました。

地方都市にとっても人口減少の歯止めを行うべく様々な取り組みが求められています。

当市において高度成長時代には「待ち」の姿勢でも比較的恵まれた立地環境で企業に来ていただきましたが、これからは更なる積極的な情報提供、誘致活動を行い、「選ばれる伊賀」になれるよう活動を行ってまいりたいと考えています。（県・市の各種奨励金、優遇措置もございます。詳細な説明が必要でしたら、すぐに連絡、訪問いたします。）

地域の活性化、雇用の場の確保、将来の持続ある地域の発展のために、ぜひ貴社のお力をお借りし、そのための企業活動の一翼を担わせていただければと考えています。

ぜひとも伊賀市への立地検討をお願いいたします。

連絡先 伊賀市役所 産業振興部 商工労働課 企業誘致推進室
TEL 0595-22-9727 （担当：石黒・松岡・中林）
（〒518-8501 三重県伊賀市四十九町3184番地）